

## マスクミ各位

令和5年3月23日（木）

沖縄県保健医療部ワクチン・検査推進課 感染症予防班

担当：加藤、嘉数

電話：098-866-2013

# インフルエンザの流行状況について ～インフルエンザ注意報解除～

## 1 概要

感染症発生動向調査による本県のインフルエンザ定点からの報告数が、2023年第11週（3月13～19日）に定点当たり9.02人（定点医療機関55カ所、報告数496人）となり、インフルエンザ注意報の終息基準値である10人を下回りましたので、インフルエンザ注意報を解除します。

県全体での注意報は解除となりますが、保健所別でみると、八重山保健所や宮古保健所管内では第8週から患者が多く認められており注意が必要です。

マスクミの皆様には「手洗い」「マスク着用」等の感染予防策の県民への周知について、引き続きご協力いただきますようお願いいたします。

## 2 インフルエンザの流行状況

感染症発生動向調査では、県内のインフルエンザ55定点医療機関（小児科定点:32、内科定点:23）の協力を得て、患者情報を週単位で収集し、全国約5,000カ所の定点情報と併せて分析し、県民及び医療機関に情報を提供しています。

本県では、2023年第1週（1月2～8日）にインフルエンザ注意報、翌第2週（1月9～15日）にインフルエンザ警報を発令した後、第5週（1月30日～2月5日）の47.18人をピークに以後患者報告数は減少しており、第9週（2月27日～3月5日）にインフルエンザ警報を解除していました。しかし、第10週（3月6～12日）は再び注意報レベルまで増加し、今年度2回目となるインフルエンザ注意報を発令していましたが、第11週は患者報告数が減少しております。

第11週に報告されたインフルエンザウイルスの型別割合は、A型が87.7%、B型が1.4%となっており、年齢別では、5～9歳が169人（34.1%）と最も多く、次いで10～14歳133人（26.8%）、1～4歳98人（19.8%）の順となっています。

第11週における保健所別の定点当たり患者報告数は、八重山保健所が94.00人で最も多く、次いで宮古保健所16.25人、中部保健所4.33人、那覇市保健所3.00人、北部保健所2.20人、南部保健所1.85人の順となっています。八重山保健所で定点当たり報告数30人を、宮古保健所で定点当たり報告数10人を超えています。

第11週の3月13～17日の5日間において、3施設で学級閉鎖等の措置が実施されています。地域別では、南部が1施設、八重山が2施設となっています。

表 1 : 県内及び全国の定点当たりの患者報告数 (直近の 7 週間)

	週	5 週	6 週	7 週	8 週	9 週	10 週	11 週
		1/30~2/5	2/6~2/12	2/13~2/19	2/20~2/26	2/27~3/5	3/6~3/12	3/13~3/19
県	患者数	2,642	1,664	1,020	702	443	620	496
	定点当	47.18	30.25	18.55	12.76	8.05	11.27	9.02
	流行 レベル	警報	警報	警報	警報	警報終息	注意報	注意報終息
保健所	北部	39.60	18.00	7.20	4.20	7.00	2.60	2.20
	中部	58.78	39.17	27.33	16.67	7.33	5.89	4.33
	南部	45.93	32.69	16.15	9.00	4.46	5.00	1.85
	宮古	22.50	11.25	6.75	<b>10.75</b>	<b>12.50</b>	<b>21.25</b>	<b>16.25</b>
	八重山	20.67	8.00	5.67	<b>31.00</b>	<b>33.67</b>	<b>99.00</b>	<b>94.00</b>
	那覇市	49.25	31.25	19.83	10.67	5.58	4.50	3.00
全国	患者数	62,583	63,786	62,101	55,873	50,235	54,796	集計中
	定点当	12.66	12.91	12.56	11.32	10.17	11.10	集計中

[参考] 感染症発生動向調査システム上の警報・注意報の発令基準値

流行注意報	: 定点当たり 10 人以上
流行警報	: 定点当たり 30 人以上
警報終息	: 定点当たり 10 人未満

表 2 : 県内の型別患者報告数 (直近の 7 週間)

週	5 週*	6 週	7 週*	8 週	9 週	10 週*	11 週
	1/30~2/5	2/6~2/12	2/13~2/19	2/20~2/26	2/27~3/5	3/6~3/12	3/13~3/19
A 型	2,494	1,571	947	649	407	570	435
B 型	3	1	8	8	10	4	7
不明	146	92	66	45	26	47	54

※A 型と B 型の同時感染 1 名

表 3 : 県内の休校、学年・学級閉鎖の状況 (3/13~3/17【第 11 週の月曜日~金曜日】)

	措置別施設数				地域別内訳					
	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	計	北部	中部	南部	那覇市	宮古	八重山
幼稚園										
小学校			3	3			1			2
中学校										
高等学校										
計			3	3			1			2

表 4 : 県内の年齢階級別報告数 (第 11 週)

年齢群	0 歳	1~4 歳	5~9 歳	10~14 歳	15~19 歳	20~29 歳	30~39 歳	40~49 歳	50~59 歳	60 歳以上	合計
患者数	8	98	169	133	25	9	19	25	1	9	496
(%)	(1.6)	(19.8)	(34.1)	(26.8)	(5.0)	(1.8)	(3.8)	(5.0)	(0.2)	(1.8)	(100)

### 3 県民の皆様へのお願い

#### ○インフルエンザの感染予防策

- ① 食事の前や帰宅後には、必ず「手洗い」をしましょう。
- ② バランスよく栄養を摂取し、十分な睡眠をとりましょう。
- ③ 「マスク」を着用しましょう。
- ④ 3密を避けましょう。
  - ・換気の悪い密閉空間、人が集まる密集場所、間近で会話する密接場面
- ⑤ 室内の換気に気をつけ適切な湿度を保ちましょう。

#### ○インフルエンザに罹ってしまったら

- ① かかりつけ医にまず相談、受診しましょう（救急医療をつぶさない）。
- ② 感染を広げないために、会社や学校を休み、安静にしましょう。
- ③ 「マスク」を着用し、咳やくしゃみをする時は「咳エチケット」を守りましょう。
- ④ 学校保健安全法では、「発症した後 5 日を経過し、かつ、解熱した後 2 日（幼児にあっては、3 日）を経過するまで」出席停止期間となります。

#### ○企業等の皆様へ

インフルエンザの陰性を証明することが一般的に困難であることや、医療機関に過剰な負担をかける可能性があることから、職場が従業員に対して、治癒証明書や陰性証明書の提出を求めないで下さい。

### 4 参考

沖縄県感染症情報センター「インフルエンザ関連情報」

<https://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/influ.html>

沖縄県ワクチン・検査推進課「季節性インフルエンザ・季節性インフルエンザワクチンについて」

<https://www.pref.okinawa.lg.jp/site/hoken/vaccine/yobou/influenza.html>

厚生労働省「インフルエンザ（総合ページ）」

[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou\\_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infulenza/index.html)

国立感染症研究所 感染症疫学センター（インフルエンザ関連情報）

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>